

## 経営協議会（24-第1回）議事要旨

日 時 平成24年4月19日（木） 14時55分～17時00分  
場 所 名古屋工業大学本部棟会議室A  
出席者 浅野 幹雄、生方 眞哉、小野田 誓、戸畑 創、鈴木 直樹、水谷 尚美  
横山 裕行、吉田 均  
高橋 実、木下 隆利、増田 秀樹、前田 千尋、鶴飼 裕之、中村 隆  
議 長 高橋学長

議事に先立ち、議長から、平成24年度委員及び陪席者の紹介があった。  
続いて議長から、前回3月15日開催の議事要旨について確認があり、了承された。

### 議 事

#### 議題1 平成24年度予算について（審議）

前田理事から、議題1資料に基づき、平成24年度予算について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

主な質疑は以下のとおり。

- （質問） 予算は前年度決算の見通し額と比較しながら組むものではないかと考えるが、決算見通しは立てていないのか。
- （回答） 昨年度はなるべく剰余金を出さない方針で予算を執行しており、予算額と決算額で大きなずれは無いため、立てていない。しかし、個別で見ると多少のずれがあるため、今回は決算額を示したデータを提示する。
- （意見） 知財収入が増加しているが、大半はノウハウ収入であり、毎年保障される収入ではない。自己収入を増やすことが必要だが、増やす努力をするための資金がでないのが現状である。人員の面を含め、先行投資ができるような枠組みが必要であるとする。

#### 議題2 学長選考会議委員の選出について（審議）

議長から、議題2資料に基づき、平成23年度経営協議会・学長選考会議委員であった水谷四郎氏の退任に伴い、欠員となる学長選考会議委員1名について、経営協議会から選出することについて説明があった。

意見を求めたところ、前監事である小野田委員の推薦があり、審議の結果、小野田委員が選出された。

また、議長から、学長選考会議の議長については、次回経営協議会終了後に学長選考会議を開催の上決定する旨の発言があった。

### 議題3 その他

#### (1) 平成24年度入学者選抜状況について（報告）

中村副学長から、議題3－(1)資料に基づき、平成24年度入学者選抜状況について報告があった。

#### (2) 就職等状況について（報告）

中村副学長から、議題3－(2)資料に基づき、平成23年度の就職等状況について報告があった。

#### (3) 本学の近況について（報告）

議長から、議題3－(3)資料に基づき、本学の近況について報告があった。

### 配付資料

経営協議会委員名簿（平成24年4月1日現在）

議題1－1資料：平成24年度名古屋工業大学予算について

議題1－2資料：平成24年度 名古屋工業大学事項別予算額配分表

議題1－3資料：平成24年度名古屋工業大学 予算編成方針

議題1－4資料：平成24年度大学予算内訳

議題2資料：学長選考会議委員の選出について

議題3－(1)資料：平成24年度入学者選抜状況について

議題3－(2)資料：就職等状況について

議題3－(3)資料：本学の近況について

## 経営協議会（24-第2回）議事要旨

日 時 平成24年6月21日（木） 15時00分～16時50分  
場 所 名古屋工業大学本部棟会議室A  
出席者 浅野 幹雄、生方 眞哉、小野田 誓、戸苺 創、鈴木 直樹、水谷 尚美  
吉田 均  
高橋 実、木下 隆利、増田 秀樹、前田 千尋、鶴飼 裕之、中村 隆  
議 長 高橋学長

議事に先立ち、議長から、前回4月19日開催の議事要旨について確認があり、了承された。

### 議 事

#### 議題1 平成23年度業務実績報告書について（審議）

木下理事から、議題1資料に基づき、業務実績報告書の内容について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認され、教育研究評議会及び役員会の審議を経て国立大学法人評価委員会に提出することとなった。

なお、木下理事から、提出後は書面審査及びヒアリングを経て10月下旬に評価結果が本学へ通知されることとなる旨の補足説明があった。

#### 議題2 平成23年度決算について（審議）

前田理事から、議題2資料に基づき、平成23年度決算について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

#### 議題3 平成25年度概算要求について（審議）

前田理事から、議題3資料に基づき、平成25年度概算要求について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

#### 議題4 国家公務員の給与削減に係る対応について（審議）

議長から、議題4資料に基づき、本学における給与減額措置の方針及び給与関係規則等の改正案について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

主な意見は以下のとおり。

- ・ 給与削減を行うときは、職員のモチベーションを維持することが課題である。  
民間企業は人事評価や給与額の自由度が高いが、国立大学が民間企業のような方策を取ることは難しい。
- ・ 国立大学を民間企業や私学と同等と考えることは難しく、経営努力により教育・研究資金を浮かせて給与に回すことはできないということを明確に説明したほうが良いと考える。  
今回の情勢を考えれば、この結論で良いと思う。
- ・ 国立大学と民間企業を比べるのはナンセンスである。民間企業は経費の削減の際、多様な方策があるが、国立大学の経営に使える方策は少ない。国立大学と民間企業を単純に比較することは適当でない。
- ・ 給与の減額によって勤労意欲が下がるのは残念なことである。休暇を増やすことは、勤労意欲を維持する一つの方法として良いと考える。  
その他、勤労意欲を維持する為に必要なのは帰属意識である。良い大学だとみんなが頷いてくれる、そんな大学の一員であることに喜びを感じることができるよう、マスコミ等を活用し、ブランド力を見直して行ってほしい。名工大はその面でかなり活発な大学であると認識しており、今後に期待している。
- ・ 今回の措置は、1人1人の能力に関係なく全員の給与を削減する話であり、名工大が独自の削減率を適用するものではないので、原案のとおりで良いと考える。  
名工大の今回の措置は2年間の時限的なものであり、しかも国は強い裁量をもっていることを考えれば、やむを得ないのではないかと。

## 議題5 その他

### (1) 大学改革実行プランについて（報告）

議長から、議題5－(1)資料に基づき、大学改革実行プランが平成24年6月5日に文部科学省から発表されたことについて報告があった。

本件の詳細については、次回の経営協議会で報告することとなった。

### (2) 最近の本学の取り組み状況について（報告）

本件の詳細については、次回の経営協議会で報告することとなった。

## 配付資料

議題1－1資料：平成23年度業務実績報告書について

議題1－2資料：平成23事業年度に係る業務の実績に関する報告書

議題2資料：名古屋工業大学 平成23事業年度決算について

平成23事業年度 年次決算財務データ

財務諸表に係るスケジュール

平成23年度 財務諸表

議題3資料：平成25年度概算要求（特別経費）

議題4資料：国家公務員の給与減額措置に係る対応について

議題5－(1)資料：大学改革実行プランについて

議題5－(2)資料：最近の本学の取り組み状況について

## 経営協議会（24-第3回）議事要旨

### 書面会議

回答期限 平成24年7月23日（月）

回答委員 浅野幹雄、生方眞哉、小川悦雄、小野田誓、榊直樹、鈴木直樹、  
戸莉創、水谷尚美、横山裕行、吉田均  
高橋実、木下隆利、増田秀樹、前田千尋、鵜飼裕之、中村隆

### 議 事

議題 「国立大学法人名古屋工業大学職員の勤務時間、休暇等に関する規程」の一部改定等について（書面審議）

【内容】職員の給与減額措置の実施及び法人化後の職員数の大幅な減に伴い、職員の長期的なモチベーションを高めるため、特別休暇の充実を図ることについて、審議を行った。

【結果】賛16 否0 ……承認

なお、委員から意見があった規則等の表記については、以下のとおり修正することとする。

- ・国立大学法人名古屋工業大学再雇用職員就業規則  
第14条第2項中  
「第23条第19号」→「第23条第1項第19号」
- ・国立大学法人名古屋工業大学特定有期雇用職員就業規則  
第50条第2項中  
「第23条第19号」→「第23条第1項第19号」
- ・国立大学法人名古屋工業大学リフレッシュ休暇細則  
第2条中  
「職員が」→「職員は」

(改定等規則)

- 国立大学法人名古屋工業大学職員の勤務時間、休暇等に関する規程（一部改正）
- 国立大学法人名古屋工業大学再雇用職員就業規則（一部改正）
- 国立大学法人名古屋工業大学特定有期雇用職員就業規則（一部改正）
- 国立大学法人名古屋工業大学リフレッシュ休暇細則（新設）

## 経営協議会（24-第4回）議事要旨

日 時 平成24年9月13日（木） 14時55分～17時00分  
場 所 名古屋工業大学本部棟会議室A  
出席者 浅野 幹雄、小川 悦雄、小野田 誓、戸苺 創、榊 直樹、水谷 尚美  
吉田 均  
高橋 実、木下 隆利、増田 秀樹、前田 千尋、鵜飼 裕之  
議 長 高橋学長

議事に先立ち、議長から、6月21日及び7月18日（書面審議）の議事要旨について、事前にご意見を伺ったところ、特に修正等がなかったため、公式ホームページで公表する旨の説明があった。

また、議長から、書面審議の開催に関する委員からの意見について、経営協議会での付議済案件に対し、緊急の事案が発生した際には、書面審議での対応をお願いしたい旨の発言があった。

### 議 事

議題1 平成25年度学部入試に係る入学検定料免除の特例措置について（審議）  
鵜飼副学長から、議題1資料に基づき、昨年に引き続き平成25年度学部入試において、東日本大震災で被災した志願者を対象に入学検定料免除の特例措置を設けることについて説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

### 議題2 労働契約法改正への対応について（報告）

小畑副学長から、議題2資料に基づき、平成24年8月10日に労働契約法の一部を改正する法律が公布されたことに伴い、大学で対応が必要となる職種等について報告があった。

また、議長から、今後の対応案を作成した際には、改めてご意見を伺いたい旨の発言があった

### 議題3 国立大学をとりまく財政状況について（報告）

前田理事から、議題3資料に基づき、国立大学をとりまく財政状況について報告があった。

#### 議題4 その他

##### (1) 人事院勧告について（報告）

前田理事から、議題4－(1)資料に基づき、8月8日に人事院から勧告があった昇給・昇格制度の見直し等について報告があった。

##### (2) 国家公務員の退職手当の支給水準引下げ等について（報告）

前田理事から、議題4－(2)資料に基づき、8月7日に閣議決定された国家公務員の退職手当の支給水準引下げ等の概要等について報告があった。

##### (3) 平成25年度 大学院入学者選抜結果について（報告）

鵜飼副学長から、議題4－(3)資料に基づき、平成25年度大学院入学者選抜結果及び専門試験の出題ミスについて報告があった。

##### (4) 最近の本学の取り組み状況について（報告）

議長から、議題4－(4)資料に基づき、最近の本学の取り組み状況について報告があった。

#### 配付資料

議題1資料：平成25年度学部入試に係る入学検定料免除の特例措置について

議題2資料：労働契約法改正への対応について（報告）

議題3資料：平成24年度予算等の状況について

平成25年度文部科学省における概算要求組替え基準の姿

議題4－(1)資料：人事院勧告について（報告）

議題4－(2)資料：「国家公務員の退職手当の支給水準引下げ等について」

議題4－(3)資料：平成25年度 大学院入学者選抜結果について

議題4－(4)資料：最近の本学の取組等について

## 経営協議会（24-第5回）議事要旨

日 時 平成24年11月22日（木） 14時55分～17時05分  
場 所 名古屋工業大学本部棟会議室A  
出席者 生方 眞哉、小川 悦雄、小野田 誓、戸苅 創、榊 直樹、水谷 尚美  
横山 裕行、吉田 均  
高橋 実、増田 秀樹、前田 千尋、鵜飼 裕之、中村 隆  
議 長 高橋学長

議事に先立ち、議長から、前回9月13日の議事要旨について事前にご意見を伺ったところ、特に修正等がなかったため、公式ホームページで公表する旨の説明があった。

### 議 事

#### 議題1 平成23事業年度財務諸表の承認について（報告）

前田理事から、議題1資料に基づき、平成23事業年度財務諸表が文部科学省から承認されたことについて報告があった。

#### 議題2 平成23年度業務実績の評価結果について（報告）

高橋学長から、議題2資料に基づき、11月8日に確定・公表された平成23年度業務実績の評価結果について報告があった。

#### 議題3 ミッションの再定義について（報告）

高橋学長から、議題3資料に基づき、6月に文科省から公表された大学改革実行プランの中で、国立大学を対象として提案されたミッションの再定義について報告があった。

#### 議題4 学外機関等との共同研究に係る一般管理費の取り扱いについて（報告）

江龍副学長から、議題4資料に基づき、学外機関等との共同研究に係る一般管理費の上限額100万円を撤廃することについて報告があった。

#### 議題5 名古屋工業大学職員褒賞金の付与について（報告）

高橋学長から、議題5資料に基づき、永年に渡る勤務者の功労に報いる事により、職員の長期的なモチベーションを高めるため、「勤続功労褒賞」を新設することについて報告があった。

#### 議題6 役職員の期末・勤勉手当への対応について（審議）

高橋学長から、議題6資料に基づき、12月期の役職員の期末・勤勉手当の減額支給を行わないこととすることについて説明があり、続いて廣瀬人事課長から、当該対応に基づく規則等の改正案について説明があった。

審議の結果、12月期の期末・勤勉手当の減額支給をしないことが承認された。

主な質疑は以下のとおり。

（質問） 期末手当・勤勉手当はどのような性格のものなのか。

（回答） 期末手当は給与の後払い的な性格のものであり、勤勉手当は仕事の評価に応じて変動するもので、どちらかという民間企業の査定分に相当するものと考えられる。

（質問） 本件に関して、文部科学省からはどのような要請を受けているのか。

（回答） 法人の自律的・自主的な労使関係の中で、国家公務員の給与見直しの動向を見つつ、必要な措置を講ずるよう要請されている。

#### 議題7 国の退職手当の支給水準引き下げへの対応について（審議）

高橋学長から、議題7資料に基づき、11月16日に「国家公務員の退職給付水準の見直し等のための国家公務員退職手当法等の一部を改正する法律」が成立したことに伴い、本学の役職員退職手当の支給水準を平成25年1月1日から引き下げるについて説明があり、審議の結果、当該対応方針について承認された。

本学役職員退職手当の支給水準に係る対応方針の承認を受け、高橋学長から、本件に伴う規則改正については、学長に一任願いたいこと、また、改正した規則に関しては後日メールにて報告する旨の発言があり、承認された。

主な質疑は以下のとおり。

(質問) 一人あたり、どれくらいの減額になるのか。

(回答) 完成年度で、平均して一人あたり約 600 万円の減額となる。

(質問) 平成 25 年 1 月 1 日からの対応は、学内規則の改正をすれば可能なのか。

(回答) 学内規則の改正で対応可能である。

#### 議題 8 人事院勧告の取扱いに関する閣議決定について (報告)

前田理事から、議題 8 資料に基づき、8 月 8 日に行われた人事院勧告の取扱いが 11 月 16 日に閣議決定され、今回の人事院勧告における 55 歳以上の職員の昇給停止措置については、給与減額措置期間が終了する平成 26 年 4 月から実施する方向で、平成 25 年度中に結論を得るものとされたことについて報告があった。

#### 議題 9 広報戦略 (ブランド戦略) について (意見交換)

森学長特別補佐から、議題 9 資料に基づき、10 月に開催された総合戦略本部において策定された広報戦略案について報告があった。

#### 議題 10 最近の本学の取組み等について (報告)

高橋学長から、議題 10 資料に基づき、報道等に取り上げられた大学ブランド・イメージ調査等、本学教職員の活動が活発であることについて報告があった。

## 配付資料

- 議題1 資料：平成23事業年度財務諸表の承認について（通知）
- 議題2 資料：平成23年度業務実績の評価結果
- 議題3 資料：大学ミッション再定義
- 議題4 資料：学外機関等との共同研究に係る一般管理費の取り扱いについて
- 議題5 資料：名古屋工業大学褒賞金の付与について
- 議題6 資料：役職員の期末・勤勉手当への対応について
- 議題7 資料：国の退職手当の支給水準引き下げへの対応について
- 議題8 資料：公務員の給与改定に関する取扱いについて
- 議題9 資料：名工大の広報戦略について
- 議題10 資料：最近の本学の取組等について

## 経営協議会（24－第6回）議事要旨

日 時 平成25年1月17日（木） 15時00分～15時55分  
場 所 名古屋工業大学本部棟会議室A  
出席者 生方 眞哉、小川 悦雄、小野田 誓、戸苅 創、榊 直樹、鈴木 直樹、  
水谷 尚美、横山 裕行、吉田 均  
高橋 実、木下 隆利、増田 秀樹、前田 千尋、中村 隆  
議 長 高橋学長

議事に先立ち、議長から、前回11月22日の議事要旨について事前にご意見を伺ったところ、特に修正等がなかったため、公式ホームページで公表する旨の説明があった。

### 議 事

#### 議題1 中期計画別表（収容定員）の変更について（審議）

高橋学長から、名古屋市立大学との共同大学院である「共同ナノメディシン科学専攻」が設置されることに伴い、中期計画の別表（収容定員）を変更することについて説明があった。

続いて三田企画広報課長から、議題1資料に基づき、変更の詳細について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認され、文部科学省に提出することとなった。

#### 議題2 平成24年度予算の状況について（報告）

前田理事から、議題2資料に基づき、総合研究棟耐震改修（14号館）及び研究設備に関する補正予算の状況について報告があった。

#### 議題3 平成25年度政府予算（案）の状況について（報告）

前田理事から、平成25年度政府予算（案）に係る動向について報告があり、本学の平成25年度予算の状況及び配分の方針等については、次回以降の経営協議会でご説明することとしたい旨の発言があった。

#### 議題4 その他

##### (1) 名古屋工業大学における共同研究のしくみについて（報告）

前回の経営協議会において、学外機関との共同研究における一般管理費の取扱いに関する報告の際、委員から共同研究のしくみについて質問があり、齋藤事務局次長から、議題4－(1)資料に基づき、本件について報告があった。

##### (2) 最近の本学の取組み等について（報告）

高橋学長から、議題4－(2)資料に基づき、最近の本学の取組み等について報告があった。

#### 配付資料

議題1資料：国立大学法人名古屋工業大学の中期計画新旧対照表  
共同ナノメディシン科学専攻パンフレット

議題2資料：平成24年度予算の状況について

議題3：資料なし

議題4－(1)資料：名古屋工業大学における共同研究のしくみ

議題4－(2)資料：最近の本学の取組等について

## 経営協議会（24－第7回）議事要旨

日 時 平成25年3月14日（木） 15時00分～16時55分  
場 所 名古屋工業大学本部棟会議室A  
出席者 浅野 幹雄、生方 眞哉、小川 悦雄、小野田 誓、戸苅 創、榊 直樹、  
鈴木 直樹、水谷 尚美、横山 裕行、吉田 均  
高橋 実、木下 隆利、増田 秀樹、前田 千尋、鵜飼 裕之  
議 長 高橋学長

議事に先立ち、議長から、前回1月17日の議事要旨について事前にご意見を伺ったところ、特に修正等がなかったため、公式ホームページで公表する旨の説明があった。

### 議 事

#### 議題1 平成25年度年度計画（案）について（審議）

高橋学長から、本件については、評価担当理事の下、各年度計画を担当する理事・副学長等からの原案をとりまとめたものである旨説明があった。

続いて木下理事から、議題1資料に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

このことについて、以下のとおり質疑があった。

（質問） 各年度計画の進捗管理はどのように行っているのか。

（回答） 全学評価室及び本学が独自に開発した中期目標管理システムで管理を行っている。

#### 議題2 平成24年度補正予算について（審議）

前田理事から、議題2資料に基づき、平成24年度補正予算について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

このことについて、以下のとおり質疑があった。

（質問） プロジェクト分の施設整備費補助金については、平成25年度予算のうち、設備費のみ先行して平成24年度に配分されるとのことであるが、設備の運営費はどうなるのか。

（回答） 運営費については平成25年度予算である。

（質問） 復興関連予算がついているが、使途に限定はあるのか。

(回答) 使途については、防災用具の購入ができない等の限定があった。大学毎に予算額に差があるため、出揃ってからでないとは全体像が見えない状況である。

### 議題3 平成25年度名古屋工業大学予算について（審議）

前田理事から、議題3資料に基づき、平成25年度名古屋工業大学予算について、運営費交付金予定額、本学の予算編成方針、本学の予算案の説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

このことについて、以下のとおり質疑があった。

(質問) 外部資金関係の自己収入で、科学研究費補助金等の収入が大幅に増えており、一方、受託研究収入については減っているが、その要因は何か。

(回答) 科学研究費補助金等の収入については、窒化物半導体マルチビジネス創生センターの工事が遅れており、経費を繰り越したことが要因である。また、受託研究収入については、大型の研究の研究期間が終了すること等によるものである。

(意見) 次回から、予算の大幅な増減がある場合は、その理由を備考欄に記載されたい。

### 議題4 国立大学法人名古屋工業大学職員就業規則等の一部改正について（審議）

高橋学長から、本件については、労働契約法改正に伴い大学で対応が必要となる職種等について、関係規程等の改正案を審議いただくものである旨説明があった。

続いて小畑副学長から、議題4資料に基づき、改正の骨子について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

このことについて、以下のとおり質疑があった。

(質問) 雇用期間の上限を5年と記載するとしているが、労働者の雇用の安定を図る改正労働契約法の趣旨に反すると解されるおそれはないか。

また、5年を上限とするという記載が、有期契約労働者に5年間は更新されるという期待を抱かせるおそれはないか。

(回答) 文部科学省・国大協共催の説明会や、弁護士及び社会保険労務士との相談を経て原案を作成しており、他の国立大学も基本的には本学の改正案と同様の方向で進めていると承知している。

## 議題5 国立大学法人名古屋工業大学参事制度の整備について（報告）

高橋学長から、大学の業務・運営の重要事項に関する調査、企画及び立案を行うための参事を新たに置くため、平成25年2月12日開催の役員会での審議を経て、同日付けで議題5資料のとおり「国立大学法人名古屋工業大学参事に関する要項」を制定した旨の報告があった。

## 議題6 その他

### (1) 経営協議会委員からの意見を活用した事例の公表について（報告）

高橋学長から、議題6－(1)資料に基づき、国立大学法人評価委員会が定めている、全ての国立大学が共通に実施すべき事項について、今回より「経営協議会の審議状況・運営への活用状況及び関連する情報を公表しているか」の項目が追加されたことから、経営協議会委員からの意見を活用した事例を公表することについて報告があった。

続いて、第2期の平成22～23年度分を3月中に公表し、平成24年度分については6月開催の経営協議会で報告の上、6月末までに公表する予定である旨の説明があった。

### (2) 平成25年度入学者選抜状況について（報告）

鵜飼副学長から、議題6－(2)資料に基づき、平成25年度入学者選抜状況について報告があった。

### (3) 最近の本学の取組等について（報告）

高橋学長から、議題6－(3)資料に基づき、最近の本学の取組み等について報告があった。

## 配付資料

議題1－1資料：平成25年度年度計画（案）について

議題1－2資料：平成25年度 名古屋工業大学 年度計画（案）

議題2資料：平成24年度補正予算について

議題3資料：平成25年度名古屋工業大学予算について

平成25年度 名古屋工業大学事項別予算額配分表

議題4資料：国立大学法人名古屋工業大学職員就業規則等の一部改正について

議題5資料：国立大学法人名古屋工業大学参事制度の整備について

議題6－（1）資料：経営協議会委員からの意見を活用した事例の公表について

議題6－（2）資料：平成25年度入学者選抜状況について

議題6－（3）資料：最近の本学の取組等について